

2020年7月22日

各 位

太陽生命保険株式会社  
代表取締役社長 副島 直樹  
東京都中央区日本橋2丁目7番1号



## 太陽の元気プロジェクト 2019年度の取組みについて

T&D保険グループの太陽生命保険株式会社（社長 副島直樹）は、当社が推進する「太陽の元気プロジェクト」2019年度の取組みについてお知らせいたします。

当社は2014年度より、「シニアのお客様に最もやさしい生命保険会社となる」ことを目指して「ベストシニアサービス（BSS）」をスタートし、シニアのお客様の利便性向上に向け、サービス・商品・制度・帳票・ホスピタリティ等あらゆる面を「シニアのお客様視点」で見直し、改革・改善に取り組んできました。

そして、2016年6月からは、「人生100歳時代」の到来に向け、「健康寿命の延伸」すなわち“元気に長生きする”という社会的課題にこたえるために、「従業員」「お客様」「社会」を元気にする取組み、「太陽の元気プロジェクト」を推進しています。

「太陽の元気プロジェクト」では、「従業員」が元気になり、「お客様」の元気をサポートし、「社会」の元気に貢献するという「元気のサイクル」を世の中に生み出すことを目指しております。

2019年度の主な取組みは、下記のとおりです。

- 従業員に対しては、従業員一人ひとりが高い意欲を持って長く元気に働ける環境を構築すべく人事制度を刷新するなど、働き方改革をさらに推進しております。
- お客様に対しては、インターネットという自由な時間と場所で保険の見積もりやお申込みができるネット完結型保険「スマ保険」をご提供することで、これまで以上にきめ細やかなニーズにおこたえできるようになりました。
- 社会に対しては、「健康寿命の延伸」「少子化」という社会的課題の解決を一層強化すべく、「株式会社太陽生命少子高齢社会研究所」を当社の100%子会社として設立し、研究データを広く公表することで社会実装の推進を目指しています。

2019年度の取組み結果詳細については、こちらをご覧ください。

<URL>[https://www.taiyo-seimei.co.jp/summary/genki/download/2019\\_torikumi.pdf](https://www.taiyo-seimei.co.jp/summary/genki/download/2019_torikumi.pdf)

今般、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、あらゆるものが大きな変革を求められております。当社は、社会的課題に対して「太陽の元気プロジェクト」を始めとする各種取組みを推進することで、これからもご家庭に寄り添い、「人生100歳時代」を誰もが「元気に長生き」できる持続可能な社会の実現を目指してまいります。

以 上

